

## 史跡龍岡城跡整備基本計画に関する意見要望一覧表

●パブリックコメント（実施期間：令和3年2月24日～3月16日（21日間） 提出者：8名 意見要望：29件）

●住民説明会（開催日：令和3年3月28日 参加者：45名 意見要望：23件）

●随時意見要望（令和3年3月17日～令和3年5月31日 提出者：2名 意見要望：6件）

[パ：パブリックコメント 説：住民説明会 随：随時意見要望] ※基本計画以外の意見は除く

| No | 意見要望等   | パ<br>[件数] | 説<br>[件数] | 随<br>[件数] | 回答(案)   |
|----|---|-----------|-----------|-----------|---|
| 1  | 築城主である松平乗謨（大給恒）の事績も史跡としての重要な意味を持つので、本計画の中に位置づけてほしい。   | 1         |           |           | 本計画は松平乗謨（大給恒）の事績を顕彰するものではありませんが、松平乗謨が築城した城郭であるという点については掲載しました。松平乗謨（大給恒）の事績については、本計画とは別に令和元年度から大給恒顕彰委員会を設置し、顕彰事業を進めています。                       |
| 2  | 龍岡城跡の観光客を惹きつける魅力は松平乗謨（大給恒）の人柄・功績や龍岡城築城意図であると考えられることから、それを探る資料も展示してほしい。                            | 1         | 1         |           | 令和元年度から大給恒顕彰委員会を設置し、松平乗謨（大給恒）の生涯と功績について再検証するとともに、諸資料の所在情報の収集を実施し、顕彰展示を行う予定です。   |
| 3  | 計画1頁の「図 計画の位置づけ」において、「第2次佐久市総合計画」等との位置づけを示しているが、龍岡城跡の整備等に関して、総合計画のどの項目（基本構想・前期基本計画）で触れているか教えてほしい。 | 1         |           |           | 「第2次佐久市総合計画」の「第1章 生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり」「第2節 主体的、創造的な学びと文化の熟成」の「主な取組」（計画書67頁）において「龍岡城五稜郭の今後の維持・管理、活用方法を検討します」と記載されております。                      |
| 4  | 龍岡城跡の周辺地域の景観も城跡景観とのある程度の調和が必要であることから、住宅の新・改築、広告・看板等の設置抑制、垣根等の緑化推進を目指し、地域住民との緩やかな合意形成を検討してほしい。     | 1         |           |           | 史跡外の散策コースを含む景観についても史跡と調和する街づくりの観点から必要な課題でありますので、今後、景観条例及び景観計画との整合性も含めて関係部署と協議してまいります。   |
| 5  | 史跡外に残る史跡に関わる物件の保存・管理・整備等については、所有者任せでは今後の価値担保は困難であると思う。  | 1         |           |           | 史跡外に移築された建物等は早めの現況（痕跡）調査が必要であり、調査後は所有者と保存に関する考えの共有を図っていきます。また文化財としての指定、または登録も念頭に置き、後世に継承される方策を検討してまいります。                                      |
| 6  | 第Ⅱ期整備期間の想定される事業を教えてください。  | 1         |           |           | 「第Ⅱ期整備期間」の取組み内容の具体化を図るのは、令和11年度（2029）以降に検討に着手する次期計画の段階となります。今後の整備の進捗状況や調査結果等により変更はございますが、現段階では石垣の補修、土塁の復元等を計画に記載しております。                       |
| 7  | 堀の浚渫の後、水質浄化を実施してほしい。  |           |           | 1         | 本計画において整備期間の「後期5か年（令和8年度～令和13年度）」で堀の水質浄化の実施を計画しており、今後、他の事例を参考にしながら実施を検討してまいります。   |
| 8  | 黒門石橋の止水部からの越水が起こらないよう対策を講じてほしい。   |           |           | 1         | 堀の底面の堆積物による水位上昇が越水の危険性を生じさせていることから、本計画において整備期間の「前期5か年（令和3年度～令和7年度）」で堀の浚渫の実施、取水・排水の仕組みの検討について記載しておりますが、今後越水対策について検討してまいります。                    |
| 9  | 建物復元については新材で復元する場合、復元された建物に価値を見出すことができるか検討してほしい。  |           |           | 1         | 新材による建物復元の場合についても、原則として材料は築城時と同様の樹種を踏襲する必要がありますが、龍岡城跡の本質的価値の理解・活用における有益性・積極性を考慮した場合、復元も有効的な手段となります。今後の発掘調査結果や諸資料調査結果により、建物復元の可否について判断してまいります。 |

| No | 意見要望等  | パ<br>[件数] | 説<br>[件数] | 随<br>[件数] | 回答(案)  |
|----|--|-----------|-----------|-----------|--|
| 10 | 田口小学校は、前身の尚友学校から数えると150年近い歴史を持つので、史跡としての価値もあると思われ、史跡内に小学校があったことを思い出せる手がかりになるものを残すべきであると思う。   | 2         |           |           | 明治8年から150年近く田口小学校が歩んできた歴史は決して忘れられてはならない事実であり、校舎等を解体することによって、その歴史を否定するものではありません。田口小学校の思い出の手がかりとなるように「であいの館」に田口小学校の歴史についての展示スペースを設ける予定です。  |
| 11 | 明治8年から小学校が存在していたことも龍岡城跡の歴史の一部であるため、校舎を壊して全体的に史跡を復元しなくて良いと思うが、龍岡城跡の完全な復元を目指すのであれば校舎の解体に賛成である。 | 1         |           |           | 本計画の「整備目標」として「現況の史跡を構成する構造物を維持しつつ、竣工時の龍岡城にできる限り近い状態に戻す。また、それに合わせた活用を行う。」と記してあります。この方針に添って田口小学校については令和5年3月の閉校後に解体することを基本としています。ただし、田口小学校の思い出の手がかりとなるように「であいの館」に田口小学校の歴史についての展示スペースを設ける予定です。 |
| 12 | 市が健康長寿都市を謳っていることから、田口小学校の体育館を地域住民が運動できる場として提供するとともに、田口地区の災害時の避難場所として考えてほしい。                  | 1         |           |           | 国史跡であるため体育館を残すことができません。運動できる場としては、あいとびあ白田、白田中学校体育館、白田体育センターをご使用ください。田口地区における「指定緊急避難場所」としては下町公会場などの各地区公会場や田口児童館、そして「指定避難所」としては白田中学校を指定しています。  |
| 13 | 田口小学校閉校後、学校施設は全て撤去される方針であるが、下町区の新たな避難場所の建設を検討してほしい。  |           | 1         |           | 学校施設を撤去した場合は避難所指定が解除となることから、「指定緊急避難場所」の下町公会場などの各地区公会場や田口児童館、「指定避難所」の白田中学校をご使用ください。   |
| 14 | 現在の田口招魂社は戦後に建造されたものであるが、今後も存続・継承することについて政教分離の原則から再検討してほしい。                                   | 1         | 1         |           | 田口招魂社の前身は、築城時から存在した田野口藩藩主を祀る「三社様」であり、そこに龍岡藩の北越出兵の戦死者が合祀されるなど龍岡城跡の歴史を語るうえでは重要な要素であることから、総代会と協議し、今後も現状を維持することとなっておりますので、ご理解いただきたいと思います。  |
| 15 | 計画40頁の「園路」の項目における地中電線化は重要な視点であり、可能であれば、その範囲を龍岡城跡周辺道路なども含めた範囲に拡大してほしい。                        | 1         |           |           | 本計画の対象範囲は基本的には史跡指定範囲内であるため、龍岡城跡周辺部道路なども含めた範囲での電線の地中化は考えておりませんが、今後関係部署と協議していきます。  |
| 16 | 「であいの館」の増改築については、田口地域の活動拠点としても利用可能な施設にしてほしい。   | 1         |           |           | 今後、龍岡城五稜郭保存会や地域住民の皆さんからご意見をいただきながら検討していきます。  |
| 17 | 「であいの館」をガイド常駐場所、休憩所、土産販売所、軽食提供の場としてほしい。  |           | 1         |           | 「であいの館」は、現在、龍岡城五稜郭保存会の会員によるガイドの常駐、休憩所、土産販売所の機能を果たしていることから、その機能は今後も継続させていく予定ですが、市民の皆さんが郷土の歴史を学び、郷土に愛着を持っていただくことを整備の目的としているため、軽食提供の場とすることは考えておりません。  |
| 18 | 統一した各種案内板や解説板の設置場所等について、市で方向性を提案して地域住民の理解・協力を得たうえで進めてほしい。                                    |           |           | 1         | ご意見を参考に今後、基本設計を進めていく中でご意見をいただきながら検討します。  |
| 19 | メイン駐車場に「であいの館」及び展望台への案内看板を設置してほしい。   |           |           | 1         | ご意見を参考に今後、基本設計を進めていく中で検討します。   |
| 20 | メイン駐車場が保育園と隣接しているとともに、進入路が狭いことからすれ違いができないため、保育園児の安全確保を検討してほしい。                               | 1         |           |           | 駐車場を整備する段階で十分な安全性を確保するため、現地における注意喚起の看板等の設置も含めて対応していきます。  |
| 21 | 小学校統合後に通学バス発着所となる五稜郭公園駐車場の利用に際して安全対策を十分にってほしい。   |           | 1         |           | 関係部署と連携し、情報共有を図りながら、安全対策を徹底してまいります。  |
| 22 | 田口保育園園児の送迎時の安全面の確保から、プール跡地に設置されるメイン駐車場のうち何台分かは保育園専用駐車場にしてほしい。                                |           |           | 1         | 現段階では田口保育園専用の駐車区画は考えておりませんが、関係部署と協議し、田口保育園園児の安全確保等も考慮して検討してまいります。  |
| 23 | 展望台も併せて整備してほしい。  |           | 1         |           | 本計画において、整備期間の「第Ⅱ期整備（2031年以降）」における整備について記載しておりますが、関係部署と協議のうえ検討します。  |

| No | 意見要望等   | パ<br>[件数] | 説<br>[件数] | 随<br>[件数] | 回答(案)  |
|----|---|-----------|-----------|-----------|--|
| 24 | 令和3年度から国（文化庁）及び県から補助金が交付される場合、その申請状況について教えてほしい。                           | 1         |           |           | 令和3年度事業費の国庫補助については6月に交付決定されましたが、今後の整備事業については、本計画の策定により補助金交付が保証されたわけではありませんので、国・県と密に連携を取りながら、補助金の確保に努めてまいります。 |
| 25 | 龍岡城跡の整備方針を検討する期間が短いため、段階・優先順位等を再検討してほしい。                                  |           | 1         |           | 龍岡城跡の整備は長期間にわたることから、ご意見をいただきながら、段階に応じて整備を進めていく予定です。  |
| 26 | 市民の熱意を集める期間を設定して、市民自身がどう考えるかを重視しながら、計画の実施期間について再検討してほしい。                  |           | 1         |           |  |
| 27 | 市教育委員会文化振興課に龍岡城跡の整備事業を実践する専任部署を設置するなど推進体制の整備を検討してほしい。                     |           | 1         |           | 現段階では設置は難しいと考えますが、龍岡城跡の整備を推進するうえで、文化財事務所が専任部署であるため、業務量に応じた人員の配置を検討していく必要があると考えています。                          |
| 28 | 保存整備委員会委員の選任に際して、郷土発展に関心のある住民や生涯学習講座及び高齢者大学の出身者などの人材を活用するために一般公募をしてほしい。   | 1         |           |           | 今後の保存整備委員会委員の選任にあたり、「審議会等の委員の公募に関する指針」も参考にするなどして検討します。   |
| 29 | 整備計画は10年となっているが、今後の保存整備委員会はどのような委員で構成し、推進していくのか教えてほしい。                    | 1         |           |           | 「第1期整備期間」である10年間では、本計画をもとに実施する整備事業に応じて、その分野における有識者、関係団体代表者等により構成された委員会を設置する中で、地域住民の意見聴取を図りながら整備事業を進めていきます。   |
| 30 | 今後の龍岡城跡の整備と地域の活性化を併行して推進していくために、早い段階で市役所内で横断的に、かつタイムリーに情報公開及び意見聴取を行ってほしい。 | 1         | 2         |           | ご意見を参考に今後龍岡城跡とその周辺地域の一体的な整備を目指す中で、都市計画課や観光課等の市役所関係部署と横断的に連携を図りながら、情報公開及び意見聴取を実施するよう検討します。                    |
| 31 | 龍岡城跡の整備方針については、SNSを活用し、柔軟な発想を持つ次世代の意見も聞きながら検討し、事業を推進してほしい。                |           | 2         |           | ご意見を参考に今後の整備事業の進捗状況をふまえ、さまざまな方法で意見聴取ができるよう検討します。   |
| 32 | ワークショップのように住民の意見を聴く会を立ち上げていただきたい。   |           | 1         |           |  |
| 33 | 十分な資料収集を実施し、5GやWi-Fi6体制を念頭に置いたMR（Mixed Reality＝複合現実）を制作してほしい。             | 1         |           |           | 本計画においてもガイダンス機能の強化のために、VRやAR、ドローンなどの最新技術を効果的に活用していくことについて記載しております。今後、費用対効果等も考慮して検討します。                       |
| 34 | 魅力ある史跡にするためにはガイドが不可欠であるが、龍岡城跡だけでなく周辺地域も案内できるガイドを養成してほしい。                  | 2         | 1         |           | 平成24年度策定の「史跡龍岡城跡保存管理計画」に基づき、関係部署と協議のうえ、広域的な文化財ガイドマニュアルの作成及びガイド養成について、既存ガイド団体との調整を図りながら、様々な手法を検討します。          |
| 35 | 龍岡城の関連資料の充実を図ってほしい。   | 1         |           |           | 今後も引き続き龍岡城関係、松平乗謨（大給恒）関係の資料収集に努めます。  |
| 36 | 整備完了段階の様子がわかる動画を作成してほしい。  |           |           | 1         | ご意見を参考に今後検討させていただきます。  |
| 37 | 調査費についても国庫補助対象となるのか教えてほしい。  | 1         |           |           | 本計画に掲載されている事業であれば、調査費についても国庫補助対象となります。   |
| 38 | 全体の事業費及び財源内訳（国・県・市の負担額）を教えてください。  | 1         |           |           | 今後の発掘調査成果等により整備事業が変わるため、現時点においては全体の事業費は算出できません。財源内訳については補助対象経費に対して国が50%、県が3%、市が47%となっています。                   |
| 39 | 国・県の補助金を有効に活用して、佐久市にとって損失が生じないように事業を進めてほしい。                               |           | 1         |           | 国・県と密に連携を取りながら、整備にかかる補助金を申請し、事業を進めていきます。   |
| 40 | 事業完了後における年間管理費を教えてください。   | 1         |           |           | 今後の発掘調査成果や基本設計の内容によって目指す史跡公園の姿が変わることから、現段階では算出できかねますので、ご了承ください。  |
| 41 | 史跡公園開園後の年間維持管理費が高額になるようであれば有料化も検討してほしい。                                   | 1         | 1         |           | 龍岡城跡に開園予定の史跡公園は、市民の皆さんが郷土の歴史を学び、郷土に愛着を持っていただくことを目的に整備を行うため、有料化は考えていません。                                      |

| No | 意見要望等   | パ<br>[件数] | 説<br>[件数] | 随<br>[件数] | 回答(案)   |
|----|---|-----------|-----------|-----------|---|
| 42 | 経費・集客の観点から、既存施設に展示されている佐久市の出土遺物の復元建物への展示や史跡内への田口地区の歴史に関する資料館新設を検討してほしい。 | 1         | 1         |           | 仮にお台所以外の復元建物を今後建築した場合も龍岡城跡に関する資料以外の展示は予定しておりません。また史跡内への復元建物以外の新築は許可されないことから資料館の新設も予定しておりません。本計画では、史跡のガイダンス施設として「であいの館」の現機能を拡充・強化し、田野口藩の歴史や龍岡城に関する展示、松平乗謨（大給恒）に関する展示、田口小学校に関する展示を設営する予定です。 |
| 43 | 下越区の諏訪神社の土地に龍岡藩の高札場と伝えられるものがあるので、文化財への指定など広い範囲で検討してほしい。                 |           | 1         |           | 佐久市文化財保護審議会において、現在佐久市有形文化財に指定されている「龍岡藩高札場」との関連性を審議し、関連性が明らかになった場合は附指定のうえ所有者の理解のもと保存に努めます。   |
| 44 | 龍岡城跡周辺の寺社（蕃松院・新海三社神社・上宮寺）などをめぐる周遊ルートを周辺道路の拡幅も念頭に置いて設定を検討してほしい。          | 1         | 1         | 1         | ご意見を参考に、今後関係部署との情報共有・協議のうえ、検討します。   |
| 45 | 龍岡城跡周辺に当地の特産品の売店、食堂などの開設、休耕地や空き家を使用した地域活性化を早急に実施してほしい。                  | 1         |           |           |   |
| 46 | 臼田駅からの観光客のために龍岡橋から雨川土手を整備して遊歩道を設置してほしい。                                 |           |           | 1         |   |